



西眼科だより 第13巻1号

(季刊誌)

2011年1月発行

編集責任者：倉橋美雪

Nishi Eye Hospital

西眼科病院 〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26 TEL: 06-6981-1132

〈ホームページ〉 <http://www.nishi-ganka.or.jp>

トーリック眼内レンズ

トーリック眼内レンズは、正乱視を軽減させることのできる「新しいタイプの眼内レンズ」です。

手術後の遠距離視力を改善する光学設計を有し、画像の質やコントラスト感度を向上させる非球面構造を有しています。このような乱視を矯正する構造をした眼内レンズのため、白内障と乱視を同時に矯正する事ができます。手術方法は従来の白内障手術と変わりません。



トーリック眼内レンズを挿入すると乱視が軽減され、手術後の裸眼視力が向上し、乱視用の眼鏡をかける必要性が少なくなります。

当院ではトーリック眼内レンズ以外にも、乱視を軽減するための手術手技を行っています。眼の状態に応じて適応を決めています。詳しくは医師とご相談ください。

多焦点(遠近両用)眼内レンズ

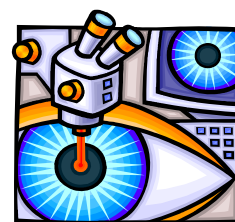
当院で行う「多焦点(遠近両用)眼内レンズ」を用いた水晶

体再建術が厚生労働省より「先進医療」として承認されました。【白内障手術】において通常の「単焦点眼内レンズ」または「多焦点(遠近両用)眼内レンズ」のどちらかを患者さん自身で選択できます。

ご興味のある方は、事前に適応検査・説明等がありますので、詳しくはスタッフにお問い合わせください。

屈折矯正手術【レーシック】

レーシックとはエキシマレーザーという特殊なレーザーによって角膜の表面組織(角膜実質層)を削り、角膜の屈折力を変える事により「近視」「遠視」や「乱視」を治す眼科的矯正手術です。



《無料説明会》のお知らせ

メガネやコンタクトレンズなしで生活できるようになりたい方・少しでもご興味のある方は、ご家族・ご友人をお誘いの上、ご参加ください。下記日程にて開催しております。

2月5日(土)・3月5日(土)・4月2日(土)

【午前 11:00～(1 時間程) 西眼科病院にて】

本年も 季刊誌「西眼科だより」をよろしくお願
い申し上げます。これからも西眼科病院の「最
新情報」を提供して参ります。ホームページも
御覧ください！ www.nishi-ganka.or.jp

